

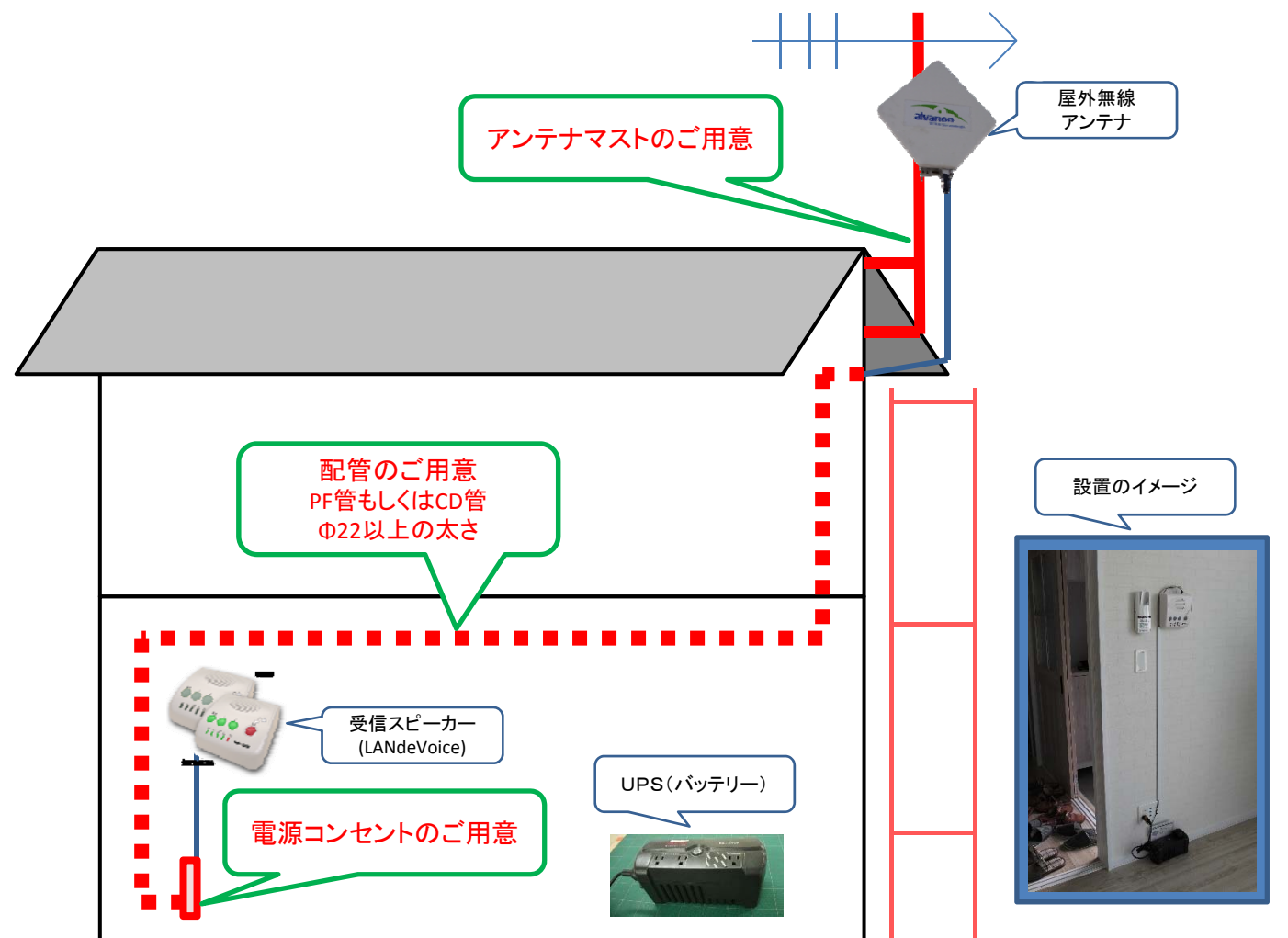
防災広報無線工事(新築)について

防災広報無線は、橋負山山頂にある基地局又は村内11か所にある基地局との無線通信により、放送を送信するものです。よって、基地局との通信が可能であることが工事の前提となります。(アンテナの取付位置から基地局が目視できることが、通信の可否を判断するポイントになりますので、まずはご確認ください)

新築住宅ケースでは、事前に配管を準備することによって、工事仕上がりの配線を目立たなくすることができます。防災広報無線用の配管は、建築主の方に準備いただくことになります。配管を含め、建築主の方に準備いただくものは次のとおりです。

- ・屋外無線アンテナ～無線受信機取付付近までの配管(PF管もしくはCD管φ22以上)
(配管長が長い、もしくは曲がりが多い場合には中間にプルボックスをご用意します。)
- ・無線受信機取付付近にUPS用電源コンセント
- ・屋外無線アンテナの取付けが可能なアンテナマスト
(必須ではありませんが、後付けで無線用アンテナマストが取付可能な住居構造である事は必須の条件となります。)

上記準備については、建築主の方では分からないこともあるかと思いますので、新築工事を請け負う業者の方にご相談ください。



※上図の赤部分が、事前に建築主の方に準備いただく部分になります。